

デジタルプラットフォームアプリを活用した事業の試行的実施について

1 はじめに

- ・各地でまちづくり等の事業を進めるにあたり、多くの市民等からの多様な意見を取り入れるため、デジタルツールを活用した新たな市民参加の仕組みづくりが進められている。
- ・本市では、計画策定やまちづくりにおいて様々な方法により市民意見を把握しているが、より幅広い市民等の潜在的な意見やニーズを収集・把握するための新たな手法として、地域共助デジタルプラットフォームアプリ「common（コモン）」（以下「本アプリ」という。）を吉祥寺パークエリアのまちの将来像立案において試行的に活用していく。また、本アプリを市民目安箱としても活用し、より広い市民意見等の提案ツールとして試行的に実施する。

2 経緯

- ・株式会社 SOCIAL X が企画運営する官民共創プラットフォーム*において、東急株式会社が東急線沿線エリアを中心に提供している本アプリのサービス拡大を目指し、実証実験を行うパートナーとなる自治体を募集していた。

※官民共創プラットフォーム

企業が関心のある社会課題を提示し、それに対して自治体が課題解決のための企画やアイデアを提案する共創サービスのこと。

- ・本市は、吉祥寺パークエリアまちの将来像立案の過程において、本アプリを活用することにより、吉祥寺パークエリアに関する継続的な情報発信、対話の場と連動した意見収集等のツールとなることを期待して応募し、令和5年10月13日に採択された。
- ・令和6年度からの実施に向けた協議において、本アプリの活用を吉祥寺パークエリアまちの将来像立案のみならず、市民目安箱への展開の可能性についても協議を重ね、令和6年8月1日に協定書を締結した。

3 本アプリ概要

(1) ビジョン

- ・今の時代に合った地域共助の形
- ・誰でも気軽にまちづくりに関われる社会

(2) 開発目的

- ・アプリという形で「まちづくり」に関われる新しい選択肢を増やし、市民等の中でのコミュニケーションを支える地域情報インフラとして、同じ地域の方々との時代に合った「ご近所づきあい」をつくる。

(3) 機能

- ・投稿機能、相談機能及び譲渡機能の3つのうち、主に投稿機能の利用を想定

(4) 費用

- ・システム導入、運用及び改修費用について、市の費用負担は発生しない。

(5) 利用状況

- ・東急線沿線及び周辺エリア 154 エリア、14 万ダウンロード（令和6年7月時点）

4 本アプリを活用した試行的事業について

(1) 吉祥寺パークエリアまちの将来像立案

①目的

- ・継続的なパークエリアに関する情報発信
- ・まちづくりに関する潜在的ニーズや意見等の収集・把握及び蓄積
- ・市民やまちの関係者間におけるコミュニケーションの促進

②試行期間

- ・令和6年9月21日（土）から23日（月・振休）まで開催する吉祥寺パークエリアの社会実験と合わせて試行を開始し、まちの将来像立案まで継続的に活用していく。

③活用方法

- ・吉祥寺パークエリアまちの将来像立案に向けて、パークエリアに関する情報発信とともに、社会実験等の機会を通じ、利用者による魅力的な風景や様子等の投稿を促していく。
- ・令和7年度からの「対話の場」における新たな意見収集の手段として用い、多くの方の潜在的な意見やニーズ等の収集・蓄積を進め、情報を整理・分析して、まちの将来像立案への活用を検討していく。

(2) 市民目安箱

①目的

- ・市民が気軽に市政に対する提案をすることができる仕組みづくりの推進

②試行期間

- ・令和6年9月1日（日）から令和7年2月28日（金）まで
試行状況を見ながら、試行期間や本格導入の可否について検討する。

③活用方法

- ・「吉祥寺」「三鷹」「武蔵境」画面の上部のバナーにある「市民目安箱」より、市民に市に対する提案等を自由にコメントしてもらおう。コメントには本アプリ利用の登録が必要となる。
- ・コメントは匿名で公開され、他者のコメントの閲覧も可能となる。
- ・事業者より一定期間（1か月）毎に、コメント内容等とともにデータ提供を受ける。
- ・原則、市からの回答は行わないが、市民からの提案内容を踏まえ、必要に応じて対応結果を公表する。

※「市長への手紙」も引き続き実施する。

5 今後の予定

日 程	内 容
令和6年8月19日	総務委員会への行政報告
令和6年9月1日	市報・SNS等による周知、市民目安箱の開始
令和6年9月21日から23日まで	吉祥寺パークエリアの社会実験での活用

担当課 総合政策部 資産活用課
市民部 市民活動推進課

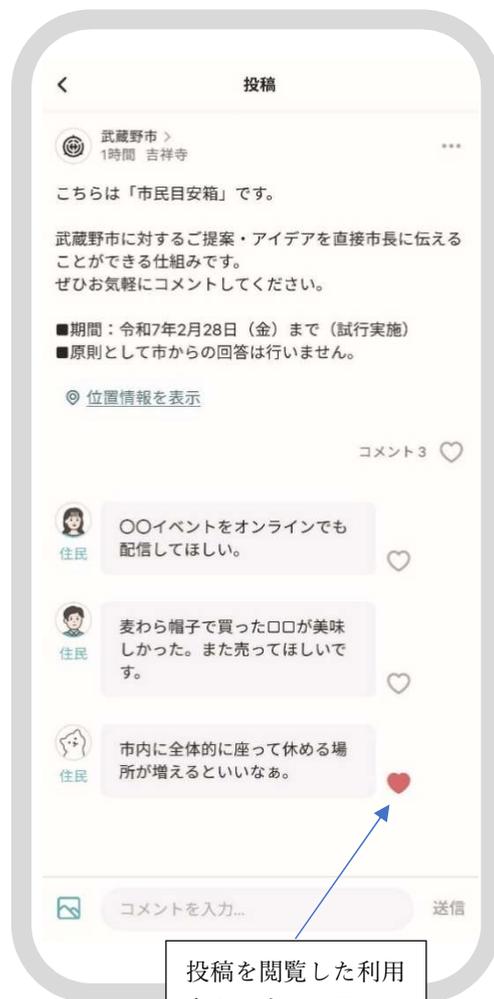
<画像イメージ>



- 登録エリアは「吉祥寺」、「三鷹」、「武蔵境」ホームエリア 1 か所サブエリア最大 10 か所の選択が可能

- 「投稿機能」、「相談機能」、「譲渡機能」のうち、主に「投稿機能」を利用

- 3 駅の上部のバナーに「市民目安箱」を固定表示
- クリックすると、市政への提案等は「市民目安箱」の専用の投稿画面に遷移する。



投稿を閲覧した利用者が、良いと思った投稿に対して、「❤️」を付けられる。